

こんにちは、独立行政法人 環境再生保全機構（ERCA：エルカ）です。

研究課題の進捗管理・助言・指導を行っているプログラムオフィサー（PO）が、
推進費申請のコツや工夫、注意すべきポイント等を連載でお伝えしています。
令和8年度新規課題の応募に向けて、ぜひご活用ください！

■自然科学と社会科学との融合～統合分野のおもしろさ～

最近、ある学会の特別集会に参加しました。

その中で印象に残ったのは、

「自然科学的に厳密な調査をしても、被害感情は必ずしも物理的な騒音のレベルとは関係がなく、
社会的な受容性に左右される」という言葉でした。

そこでは、環境研究総合推進費を受けた3つの研究グループが合同で研究発表を行い、
再生可能エネルギーの開発に伴う地域の合意形成について議論が行われました。

研究者たちのアプローチは、

再生可能エネルギーに関する協議会の議事録分析、

AIを使った再生可能エネルギーの適地選定モデルなどさまざまですが、

今後、カーボンニュートラルをめざした再生可能エネルギーの適切な導入に結びつくことが期待されま
す。

私自身は自然共生分野を担当していますが、統合分野の担当となることもあります。

推進費は、自然科学や環境工学を対象とした研究費と思っていらっしゃる方も多いようですが、

自然科学、社会科学の研究者がチームを作って取り組む統合分野の研究は、

環境問題の解決に貢献するものと期待されます。

（PO 吉田正人）

今回は「研究体制（多様な分野による知見）」についてのお話でした。

次回は「各公募区分に求められていること」を配信する予定です。

楽しみにお待ちください。

※本連載では各 PO からのメッセージを連載でお届けしております。

文体や表現方法に違いがある場合がございます。

多くの皆さまの、環境政策へ貢献する研究提案を心よりお待ちしております。

公募期間：9月8日（月）～10月10日（金）14時

<https://krs.bz/erca/c?c=42&m=286&v=26266405>

【公募全般に関するお問合せ先】

suishinhi-koubo@erca.go.jp

件名の先頭に【公募問合せ】と記入していただけますと幸いです。

■独立行政法人 環境再生保全機構（ERCA）

環境研究総合推進部

〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町 1310 番

ミューザ川崎セントラルタワー9階

■メールマガジン配信停止について

配信停止を希望される方は、次の配信解除フォームよりお申込みください。

<https://krs.bz/erca/m?f=187>

※このメールは送信専用のメールアドレスから配信されています。

ご返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。

※このメールに関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

<https://www.erca.go.jp/erca/mail/index.php?conf=suishinhi>